

令和 6 年度 事業計画（案）及び収支予算（案）について

1 事業計画（案）

(1) 路線バス運行に係る補助制度の検討

人口減少や高齢化の進展、感染症拡大に伴う新たな生活様式の定着等の社会情勢に対応し、路線バスの安定的な運行を維持・確保するため、路線バス運行に係る新たな市補助制度を検討する。

(2) パートナーシップ事業の実施

ア 地域、事業所、商業施設、学校等とのパートナーシップ事業の実施

市内 6 地区及び 4 事業所、茨城大学と締結しているパートナーシップ事業を実施し、公共交通の利便性向上を図るとともに、バスにこだわらない、タクシー等を活用した新たな移動手段について、地域、交通事業者と連携して検討し、公共交通の維持確保を図る。

(ア) 待合場所、停留所の設置・環境整備の推進

(イ) 通勤時やお出かけの際の公共交通利用促進

(ウ) 待合場所提供等に係る協力要請（事業所等）

(エ) チラシ等の各種広報物の作成・配布等による、公共交通利用に対する意識啓発

(オ) 新たな移動手段の検討

イ パートナーシップ協定締結地区の乗車促進活動支援

パートナーシップ事業に取り組んでいる各団体（諏訪学区、高鈴台団地、中丸団地、塙山学区、青葉台・堂平団地、山の神団地）に対し、乗車促進活動費用を助成する。

ウ パートナーシップ推進協議会の開催

パートナーシップ事業に取り組む各地区団体の委員や事業所、商業施設等の代表者、交通事業者による情報交換の場を設定し、路線バス利用促進活動の更なる活性化を図る。

(3) 公共交通利用促進 P R の推進

ノーマイカーデー、車ときどきバスなどの公共交通利用促進に係る各種啓発活動を実施する。

(4) その他

市の実情に応じた適切な旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項など、市の公共交通のあり方に関する協議事項が発生した場合は、協議を行う。

2 収支予算書（案）

(1) 収入の部

（単位 円）

科 目	予 算 額		増 減 額 (a-b)	摘 要
	本年度(a)	前年度(b)		
1 補助金 1 補助金 1 補助金	1,000,000	17,470,000	-16,470,000	市補助金
2 諸収入 1 諸収入 1 雑入	0	0	0	預金利子等
3 繰越金	8,000	8,000	0	
合 計	1,008,000	17,478,000	-16,470,000	

(2) 支出の部

（単位 円）

科 目	予 算 額		増 減 額 (a-b)	摘 要
	本年度(a)	前年度(b)		
1 運営費 2 事務費 1 事務費	158,000	208,000	-50,000	収入印紙 2,000 円 振込手数料 10,000 円 会場使用料、消耗品等 146,000 円
2 事業費 1 事業費 1 事業費	850,000	17,270,000	-16,420,000	パートナーシップ協定締結地区乗車促進活動助成（諏訪学区、高鈴台団地、中丸団地、塙山学区、青葉台・堂平団地、山の神団地） 550,000 円 公共交通利用促進PR （再編・BRT、利用促進費） 300,000 円
合 計	1,008,000	17,478,000	-16,470,000	